



2022（令和4）年の始まりに当たり

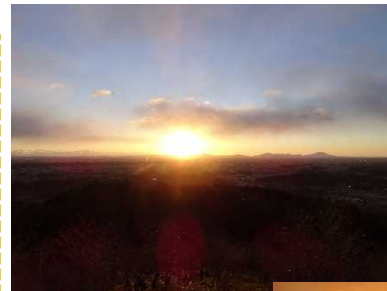
新しい年が明けました。皆様にとりまして良い年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

さて、2022年はどのような年になるのでしょうか。もしかすると今年もスポーツから目が離せない年になるかもしれません。本県では只今、開催可否が協議されていますが1月24日から国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」冬季大会が開かれ、10月からは秋季大会、続いて全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」が予定されています。国レベルですと、2月4日からは北京冬季オリンピックが、11月にはサッカーのワールドカップが控えています。

それぞれの大会で競技に臨む選手の姿を見てたくさん感動できればと思います。どうしても結果を求めたくなりますが、一方で選手の皆さんには積み重ねてきた成果を精一杯出してもらいたいとも考えます。

最近「多様性の尊重」という言葉を耳にする機会が多くなりました。人種や性、障がいの有無などで差別されず、自分も他人もそれぞれ一人の人間として価値は同じで、平等に扱われる権利があると考えられます。アイデンティティに光が当たる各大会になることを願います。

さて、こうした考え方は学校教育でも共通する点があります。アイデンティティ、言い換えると「自分らしさ」と表現できると思います。2022年も現在在籍する265名の児童が、自分らしく輝けるよう指導していきたいと考えます。そして、着実に成長する児童の姿を見ながら教職員としてのやりがいを見出せたらと思います。

多気山（377m）
御殿平にて
撮影1月1日7:01
御来光 →

令和4年1月11日（火）校長朝会
新年最初の登校日の朝はあいにくの雨模様でしたが、児童は元気にあいさつをして昇降口に入りました。

朝会は校内テレビ放送にて行い、詩人である谷川俊太郎さんの「いるか」という詩を紹介して日本語の音のおもしろさや多様な解釈ができることを伝えるとともに、新年に当たって夢をもつことや目標を定めて取り組む大切さなどについて話しました。



募金活動の報告

令和3年12月20日（月）～22日（水）

例年この時期にご家庭へ募金の協力をお願いしています。この3日間、大切そうに握ったお金を代表の児童に渡す光景が印象的でした。今はご家庭でも様々な方法で寄付等ができるようになりましたが、学校をとおして預けていただけると、児童の教育効果も上がります。今回の募金総額は集計の結果14,447円でした。お預かりしました募金は年末に「赤い羽根共同度金」、「ユニセフ募金」、「NHK歳末助け合い募金」、の各団体へ送金させていただきました。ご協力に感謝申し上げます。



学校創立記念集会

1月13日（木）朝会

本校は1881（明治14）年1月12日、当時の河内郡豊郷村大字横山に「惜陰舎」として開校しました。場所は現在のJAカントリーエレベーター付近になります。

例年、創立記念日近くに地域の方をお招きし、かつての豊北小の様子や思い出を語っていただいています。

今回は卒業生であり、PTA会長を務めておられた五月女正典様（瓦谷）にお願いしました。五月女様からは、西門付近にある記念碑を例に出して、本校に通学していた当時は創立100周年だったお話がありました。そして、コロナ禍であっても外で元気に遊んでほしいというメッセージをいただきました。



地域の安全を守る仕事は…

1月12日(水)3校時 3年生
社会科では火事や事件、事故から地域やそこに暮らす人々を守る仕事について学習しています。そこで、この度は宇都宮東警察署関堀町駐在所に勤務する蓮實重昭様をお招きし、話を聞きました。

はじめに、担当する仕事の概要について聞き、身に付けている装備品を紹介してもらいました。次に、常時使用しているパトロールカーの内部や車載している道具類を見せてもらいました。テレビで見たことがある物を目の前で見ることで、児童は真剣に見学していました。蓮實様には昨年に続いて来校いただきました。感謝申し上げます。これからも地域の方々にご支援いただきながら、充実した教育活動になるよう工夫していきます。



気持ちよく図書館が利用できます

児童の読書に対する興味や意欲を喚起するには、図書館内外の環境整備をすることもあります。日々手にする本がきれいになっていることも必要です。本校では月1回のペースで図書整理ボランティアの方が来校し、環境整備や本の修繕などを行っています。例えば、図書館入口掲示板のディスプレイは折り紙などを使いながら毎月ごと季節に合わせた物に作り替えています。また、傷んでいる本をテープや針・糸を使いページをめくりやすくするように直しています。児童にはこうした方が作業しているお陰で気持ちよく利用できるように適宜指導していきたいと思っています。



中学校生活を理解する第一歩

1月13日(木)・14日(金)

小中一貫教育・地域学校園事業の一環として、6年生が中学校を訪問して校内を見学したり中学生から話を聞いたりしています。これは、4月からの新生活がスムーズにスタートできるようにするためです。しかし、今回は感染症の影響により中学校が作成したDVDを視聴して学びました。卒業までに不安等が軽減できるよう、支援していきます。



お知らせ

【令和3年度卒業式(3/18)について】

このことについて、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、式典の内容を精選し、時間短縮に努めて開催するよう市教委から要請を受けました。したがって、ご招待する来賓につきましては昨年度と同様にPTA会長のみとさせていただきます。立派に成長した卒業生の晴れ姿を地域関係者の方へ披露できず残念でなりません。当日の様子は式典後のホームページや学校だよりで報告させていただきますのでご了承ください。

体罰等相談に関するお知らせ

今年度2回目となりますが、市教委における「体罰根絶に向けた取組」の一環として、下記のとおり2日間相談窓口を設けます。体罰やその他ご心配なことがありましたら、ご連絡ください。また、学校へお越しいただいての相談もお受けいたします。

記



- 2月16日(水)・17日(木)
- 9:00~12:00/13:00~16:00
- 相談窓口は、副校長と校長です。
- 連絡先 TEL 665-0205

なお、今回の機会だけでなくもお気付きの点など出た場合もご相談ください。

今後ともよりよい学校にするために、教職員一丸となって取り組んでまいります。



感染拡大防止に向けて



新しい年になっても新型コロナウイルス感染症は収まる気配がありません。むしろ、変異株と位置付けられているオミクロン株が急激に拡大する傾向にあります。この状況をみまると今年もしばらくは同感染症の対策と対応を念頭に置いた学校運営をする必要があるようです。本地域に感染が及ばないことを願うばかりです。

学校としては、県・市教育委員会の指導を受けながらこれまで行ってきた手洗い、換気、三密の回避などの基本的な対策を継続し、徹底してまいります。

ご家庭や地域におきましても児童が安心・安全に学校生活が送れますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

そして、寒さが増す時期でもあります。皆様も健康にご留意ください。

